

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	区域まちづくり事業（中区）				事業番号	212-004	
担当部署名	中区役所	局	—	部	企画総務課		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs未来都市計画 2021-2025	施策との関連	有・無	現状値	—	目標値	—
			有	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		ターゲット 11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	中区地域計画		
3	事業開始年度	平成 28 年度	点検対象年度（個別計画）	令和 12 年度
4	実施根拠	—		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、各区					
6	事業の対象	中区民				対象数	単位
						116,589	人
7	事業の目的	区民のニーズや区域の実情などを踏まえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力あるまちづくりを推進することを目的とする。					
8	事業内容	区民ニーズを踏まえ、区役所や区役所と区民との協働による実行委員会等が主体となって、区の特性に適合する様々な事業を企画・立案する。 ・中区区民フェスタ事業 ・中区魅力発信事業 ・孤立しない子育て支援事業 ・区民の主体的な健康づくり推進事業 また、事業所管局と連携し、区民ニーズを踏まえた区域整備を行う。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	中区ふれあい事業推進委員会、中区安全安心まちづくり協議会					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	区の基本計画の実現に沿った政策効果を発揮						
	当該目標を設定した理由	区域まちづくり事業の実施により区の政策効果を向上させるため					
	目標に対する実績	—					
12	活動指標	単位		実績		目標	
	区民ニーズや区域の実情を踏まえた区域まちづくり事業の実施		目標値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
		—	実績値	—	—	—	
			達成率	—	—	—	
	当該指標を選定した理由	区民にもっとも身近な行政機関として、区役所が主体的となって区域の実情に応じた事業を実施					
	目標値の設定根拠・算出方法	—					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（中区）	事業番号	212-004
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	27,302	26,997	28,839	25,755	30,166
	財 源					
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	27,302	26,997	28,839	25,755	30,166
14	人件費（b）	47,060	46,760	49,360	49,360	51,570
15	年間経費（c）=(a)+(b)	74,362	73,757	78,199	75,115	81,736

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	謝礼金、報償費	R7	決算	455	455	会場等借上料	R7	決算	0	0
		R8	予算	820	820		R8	予算	266	266
	消耗品費	R7	決算	1,484	1,484	区域環境整備業務	R7	決算	1,570	1,570
		R8	予算	2,620	2,620		R8	予算	1,500	1,500
	施設等修繕料	R7	決算	3,676	3,676	備品購入費	R7	決算	0	0
		R8	予算	4,000	4,000		R8	予算	200	200
	印刷製本費	R7	決算	133	133	区域まちづくり推進事業負担金	R7	決算	17,012	17,012
		R8	予算	250	250		R8	予算	17,758	17,758
	委託料	R7	決算	1,213	1,213	その他	R7	決算	212	212
		R8	予算	2,388	2,388		R8	予算	364	364

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

		区 分		単位	令和6年度	令和7年度
		①	②			
17	①	投入コストに対して想定どおりの効果又は想定を超える効果があった事業数		事業	22	22
	②	上記①にかかる年間経費		千円	73,757	75,115
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位	3,352,591	3,414,318
	算出についての説明等		区域まちづくり事業の費用対効果を図る評価項目（区ホームページで進捗確認シートを公開）をもとに算出			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	人件費の高騰により、前年度に比べて単位当たり経費は高くなっているものの、事業内容を精査することで事業コストを減らし、効率的に事業実施している。今後も区民の満足度向上に繋がるよう、効率的な事業実施を図りながら、引き続き事業の継続・見直し等の判断を行っていく。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	令和2年度に策定した中区地域計画において示している、中区がめざす将来像を構成する要素「安心・魅力・活力」の分野別要素である子育て、歴史文化、交流等に位置づける個別事業について、アクションプランリストにおいて毎年度評価した上で、区民ニーズを踏まえた事業の企画・立案や見直しを行っている。当該事業については区民に直接関与するものが多く、区民の満足度を高めること等で、地域課題の解決や持続可能な社会の実現に向けて策定している中区地域計画に掲げているKPI達成への寄与度も高い。 例えば子育て支援課で実施している「孤立しない子育て支援事業 なかいろ子育てプラン」では、事業実施数が令和4年度の16回から令和7年度の20回、参加者数も令和4年度の67人から令和7年度の200人と大幅に増加しており、参加者の満足度も令和7年度は98%と高い。参加者数の増により、より多くの子育て世帯と関わりや繋がりを持つことができ、子育ての不安をやわらげ、孤立を防ぐことに寄与している。また、「中区魅力発信事業」において実施している浪華本染めく注染＞WEEKでは、イベント満足度は高く（作品展示満足度90%、雪花絞り染め体験満足度100%）、注染等の魅力発信において来場者の期待に応えることができています。「中区区民フェスタ事業」では、令和7年度の来場者数が約24,000人であり、多世代が交流できる催しを通じて、区民の健康や安全・安心に対する意識を高めるほか、地域団体との協働により区民同士の親睦や交流を深める機会を創出し、地域コミュニティの活性化や中区の魅力発信に寄与している。
----	--

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	中区地域計画2026→2030において、めざす将来像を前計画から引き継いでおり、子育て、交流、歴史文化等に位置づける個別事業について、前記19のとおり区民の満足度が高いため、事業の必要性・有効性は高い。今後も各事業について、PDCAマネジメントサイクルを用いて年度ごとに検証を行い、効果的に事業を進めていく。
	有効性	■ 高い □ 低い	